

新出漢字と新出音訓漢字④

			泊	拍	伯	苛	諭	汗	肝	販	狩	峠	符	房	揚
			ハク とまる とめる	ハク ヒョウ	ハク	カ	ユ さとす	カン あせ	カン きも	ハン	シュ かる かり	とうげ	フ	ボウ ふさ	ヨウ あげる あがる
			泊	拍	伯	苛	諭	汗	肝	販	狩	峠	符	房	揚
			泊	拍	伯	苛	諭	汗	肝	販	狩	峠	符	房	揚
			、	一	ノ	一	、	、	ノ	ノ	ノ	ノ	ノ	一	一
			温泉宿に 宿泊する	拍車 をかける	実力 伯仲	戦況は 苛烈 を極める	小学校の 教諭	発汗 を促す	最初が 肝心 だ	商品を 販売 する	獲物を 狩る	峠 を越す	音符 と意符	文房具	鶏のから 揚げ
											る				げ

読みの練習

腹八分が 肝要だ	肝臓	販路 を広げる	きのこ 狩り	峠 を下る	符号 を含む式の計算	終止符 を打つ	切符 を買う	一房 のぶどう	暖房 器具を使う	家具を製作する 工房	風が 揚がる	天ぷらを 揚げる	意気揚々	飛行機の 揚力	気分が 高揚する
			り								がる	げる			
					客を家に 泊める	旅館に 泊まる	二泊三日	船が港に 停泊する	手拍子 を打つ	脈拍 を測る	拍手 を送る	横山 画伯	親が子を 諭す	汗 をかく	肝 に銘じる
					める	まる							す		

書きの練習

鶏 ^{とり} のからあげ	ぶんぼうぐ	おんぷ	とうげ ^{を越す}	獲物をかる	商品をはんばんい ^{する}	最初がかんじんだ	はっかん ^{を促す}	はくしや ^{をかける}	温泉宿にしゆくはく ^{する}	気分がこうよう ^{する}	天ぷらをあげる	風 ^{たし} が अगर	家具を製作するこうぼう	だんぼう ^{器具を使う}	ひとふさ ^{のふどう}
きつぷ ^{を買う}	きのこがり	はんろ ^{を広げる}	腹八分がかんようだ	きも ^{めい} に銘じる	あせ ^{をかく}	はくしゆ ^{を送る}	みやくはく ^{を測る}	てびようし ^{を打つ}	にはくみっか	旅館にとまる	客を家にとめる				